



第92号

発行

2010年

8月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

☆ ホームページは → 本郷ふじやま公園 → 検索

夏、公園は昆虫のパラダイス



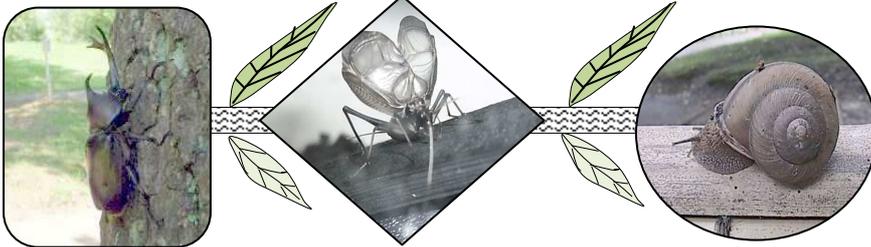
雑木林にいる昆虫の王者、カブトムシ！！

ふじやま公園では今年も見ることができました。子供達の人気者、カブトムシの魅力はオスにある大きな角のようです。

カブトムシの一生はメスが堆肥や落ち葉の中で産卵して、その後ふ化→幼虫→羽化を経て春から夏にかけ、さなぎから成虫となります。

公園内ではその他コクワガタやカタツムリの珍客にも出会いました。古民家内では大きな瓶のなかでスズムシが大切に生育されています。餌は胡瓜やナス、特にメスの産卵に備え共食いを避けるためにもかつお節や煮干をあげます。また、丈夫なスズムシを継続するためにも他のスズムシを入れ、交配することが望ましいようです。(8月初めにメス100匹を加えました)

鈴の音のようにリーンリーンと鳴くスズムシは今年もきっと皆さんを楽しませてくれる事でしょう。(8月中旬からご希望の方にオス、メス、つがいで差し上げます)



今年は連日 30 度以上の猛暑が続く。

世界的な異常気象？公園でも小さな異変が。今まで見たこともない種類のキノコと遭遇。また、樹上にいるはずの数十羽のカラスが地面で群れている日が多い。昆虫の死骸にも出会った。熱中症が蔓延しているのか？

この時期、野菜の花が可愛い。小さい黄色の花が多く、これが実を結び真っ赤なトマトや長い胡瓜ができる。見てみると何故か救われる。秋に似合うオミナエシの花がもう開花している。

今年のお月見の会では能管コンサートを行います

10月17日～10月23日 古民家主屋内にてお月見飾りをします。

10月23日(土)18時30分から19時30分、

中庭に舞台を設え、能管コンサートを開催します。

(雨天の場合は主屋茶の間で)

能舞「羽衣」、能笛「月想歌」、仕舞「斑女」などを予定しています。

◆平成22年7月来園者数 団体グループ来園状況

来園者数：1,294名

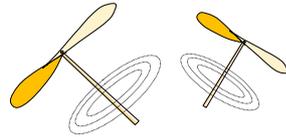
(来園日) (団体名) (人数・内数)

11日(日):ボーイスカウト横浜116団…………… 15名

14日(水):神奈川県歩け歩け協会…………… 120名

17日(土):さかえ歩け歩けの会…………… 50名

部会の紹介 (4)



「工作棟部会」

部会長 松木義文

本郷ふじやま公園は公園としては珍しく工作のできる諸設備を有する“工作棟”が併設された公園です。

現在のところこの工作棟では15名の講師による20の教室が開講されており、いずれも材料費のみで次のようなさまざまな物作り体験ができるようになっています。

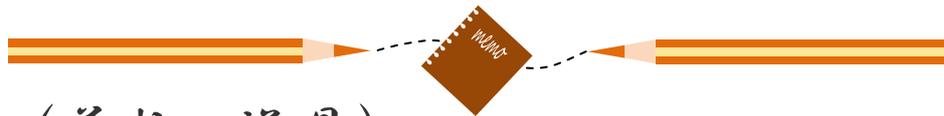
植物画、木版画、創作人形、布細工、そば打ち、フラワーアレンジ、造形遊び、染色、折り紙、布ぞうり、粘土工芸、鎌倉彫、押し花、遊布、銀アート、ビーズ、子供工作、篆刻、押し絵、竹トンボ

※ 詳しくは「本郷ふじやま公園」で検索し、公園のホームページを参照してください。

この工作棟を中心に活動する会員の会が「工作棟部会」です。開園当初はこの建物の利用が工作のみに限られて部会名を“工芸部会”としましたがその後は工作に限らず工作棟を使ってさらにいろいろな目的に利用できるようにとの趣旨で“工作棟部会”と改名されました。現在のところ工作以外に利用された例はほとんどありません。

そこで例えば、簡単な料理、公園の収穫物である梅、柿、竹の子等を使った保存食作り、味噌づくり、紙漉き、楽器指導、などなど指導していただけるボランティアを求めています。

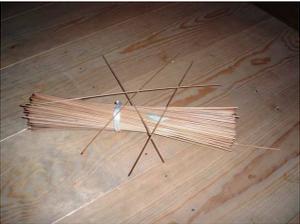
さらに人の輪が広がり、広く市民に親しまれる元気な公園として発展していくことを願いつつ……。



内蔵の宝 (着物の道具)



古民家の内蔵には周囲のお宅から寄贈された古い道具がたくさんあります。以前は多くの人たちが着物を着ていたので、それらを裁ったり、裁縫、洗濯や洗い張りした道具があります。

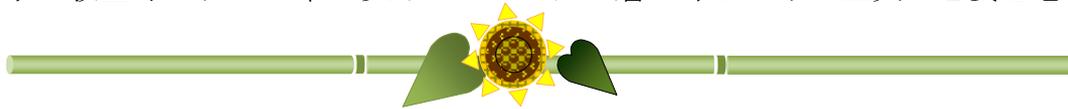
裁縫箱	張り板
 <p>裁縫箱の中には裁縫に使う針、鋏などの道具や糸、ボタンなどが入れられます。櫓(やぐら)付きのものは和裁のくけ台としても用いられます。衣類が十分でない時代にはどこの家庭でも裁縫箱があり、ほつれや穴・ボタン外れなどはつねに修理されて利用されていました。</p>	 <p>昭和30年ごろまでは多くの家に数枚あって、嫁入道具として欠くことができなかったそうです。着物を仕立直すために洗濯、糊つけをして板に張って乾かします。</p>
伸子針(しんしばり)	火熨斗(ひのし)
 <p>洗い張りの道具の一つ。着物を解き洗いしたり、染め直した時の乾燥に使いました。水洗いをした布の両端を板に挟み、柱や木の幹にひもでつないで、布を空中に張ります。張った布に伸子針をさして布をさらに張って、ぱりっと乾燥させます。そのため伸子針は丸く弧を描きます。</p>	 <p>底が平らで丸い部分に炭火を入れて、布に底を押し当てて熱により布類のしわ伸ばしや、仕上げに用います。中国から伝わり江戸時代中頃から、これも昭和30年頃まで多くの家で使われていました。</p>



本郷ふじやま公園利用アンケート結果紹介(その2)

前号に続いて165人の皆さんのアンケートから利用や参加の状況を垣間見てみます。「行事への参加」は69人(42%)で平均二つの行事に参加しています。11件の行事中、七草粥、開園記念、お花見、収穫祭、年末餅つきが人気でした。「体験教室(20教室)への参加」は21人(13%)でデータ数が少なく評価はできません。「行事や教室の認知手段」はふじやまだよりなどの公園の広報メディアが4割強、市広報紙が3割強、残りがタウン紙や口コミでした。「係員の解説や対応について」は8割以上の人たちが良好としています。一方「公園のボランティアに参加」については意思のある人は1割でした。最後に「公園に何を望みますか自由に書いてください」には48件の記入がありました。“今のままであってほしい”などの現状維持希望が6割、“遊具を増やしてほしい”などの積極的意見が3割、クレームなどが1割でした。

以上アンケートから、全体的にはプラス評価・意見が多かったと判断できます。一方、行事・教室やボランティア参加については一層の呼びかけ・工夫が必要と思われます。



『いろり辺雑記』から(原文のまま)

古民家建築構造やよし、大黒柱に架かる梁、棟木組み可、木材活用や善し。広い処にたっぷり素材で建てられた古民家に和む。



ふじやま公園の植物

タカサゴユリ(ユリ科)

立秋が過ぎても山野に白いユリが群生する。もともとは台湾原産で大正時代、日本に入り野生化したものです。テッポウユリ科の仲間ですが花筒が細長く花の外側が褐色をおび、葉は細く多いので区別できます。ユリの中では成長が早く自家受粉し発芽した翌年には花を咲かせます。



平成22年9月ボランティア活動予定

部会・事項	日時	部会・事項	日時
事務局会議	3日(金)	古民家歴史部会 部会	12日(日)
農芸部会 部会	20日(月)	古文書解読勉強会	5日(日)26日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	2日(木)
里山部会 作業	11日(土) 18日(土) 26日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	5日(日) 9日(木) 19日(日)
工作棟部会 部会	29日(水)	クリーンアップ	7日(火) 21日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	5日(日)
ホームページ制作打合せ		印刷	11日(土)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	9月19日(日) 10時～12時 13時～15時	ドングリコマを作ります	無料	当日受付 先着各12名
押し花	9月25日(土) 13時30分～16時	18cm×10cm 秋らしいデザイン額	2,000円	9月18日(土) 10名
造形遊び	9月28日(火) 13時～15時	帽子につける小さなコースー ジュ	1,000円	9月20日(月) 10名
伝統工芸「鎌倉 彫」を彫る	10月1日(金) 13時～16時 10月15日(金) 同上 10月29日(金) 同上	18cmの平皿にブドウ文を彫 ります	2,000円	9月20日(月) 10名
ビーズ工芸	10月12日(火) 13時30分～16時	パールとスワロのペンダント	2,000円	9月28日(火) 8名
押し絵	10月14日(木) 13時～16時 26日(火) 同上	年賀状入れの桐箱に梅又 は椿の文様を作る	1,500円	9月25日(土)
第57回初心者 茶道体験教室	10月16日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみ ませんか	500円 但し 教材費	9月28日(火) 10名
押し花	10月19日(火) 13時30分～16時	18cm×10cm 秋らしい押し花絵額	2,000円	10月15日(金)
創作人形	10月28日(木) 10時～16時 11月5日(金) 13時～16時	粘土人形(エレガンス)	1,500円	10月10日(日) 10名

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：特に指定がなければ12名。応募者多数のときは抽選
(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限
までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・



能舞・能管コンサート “栄区初の幽玄の世界”

日時：10月23日(土) 18時30分～19時30分 雨天実施(雨天の場合は主屋内にて開催)

場所：古民家 中庭

江戸時代の古民家でひたる“お月見と能舞・能管コンサート 金剛流能楽師 熊谷真知子

能舞「羽衣」、能笛「月想歌」、仕舞「斑女」など

観覧希望の方は10月10日(日)までに往復ハガキに住所、氏名、能管コンサートと書いてお申し込みください(100名 無料)

・開館時間	： 9：00～17：00	・入館料	： 無料
・休館日	： 9月1日(水)		
・クリーンアップ	： 9月7日(火) 21日(火) 10時～11時		

★ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。